



～子どもが自分の時間を確保するために～  
ヤングケアラーへ家事や通訳の支援を行います

令和5年6月14日  
区長定例記者発表

## 令和4年9月～10月 「ヤングケアラー実態調査」を踏まえて

- 調査の結果、世話をする頻度は「ほとんど毎日」が3割以上、世話をする時間は平日は「3時間未満」がどの年代も最も多い。
- 父親、母親を世話する中学生の23%が「親が日本語が苦手だから」と回答。

## 実態調査の自由記載欄より

妹のお世話で宿題をする時間がない。  
(小学校低学年)


家族全員の食事を  
用意している。  
(小学校高学年)

親が外国人なので  
買い物の時に通訳  
をする。  
(中学生)

未成年の私たちには、  
勉強もお世話と同じ  
くらい大切なので両  
立させてほしい。  
(高校生)



自分の時間がとら  
れることは事実。  
(高校生)



子どもが子どもら  
しく、自分の時間を  
持てるよう具体的  
な支援が必要！



家事・育児等支援

通訳派遣

## ヤングケアラーを支援する区の2つの取組

### 取組1 家事・育児等支援

#### 訪問支援

- ・家事(掃除・洗濯・買物・料理、等) ・兄弟姉妹の世話
- ・家族(高齢者・障害者等)の介助及び見守り
- ・午前7時から午後10時までの間、1日当たり3時間以内、週3回以内

#### 配食支援

- ・定期的な弁当の配達
- ・家族一人当たり1日1食、週7回以内



ヤングケアラーへの配食支援は  
23区初!

### 取組2 外国語対応通訳派遣

- ・買い物や手続きなどに同行し通訳
- ・1回あたり4時間以内



支援家庭には、ヤングケアラー支援コーディネーターが定期的に訪問し、子どもと家庭の意向に寄り添ったきめ細かな支援を行います。